



輛の浦学園だより

いのち、輝く！
No Child Left Behind
No.20
2021年（令和3年）2月5日

考える子ども、考えている子ども達は素晴らしい！ ～「ドラえもんとび太」はAIと人間の関係だが、どう思う？～



今週、感動した話を3つ紹介します。
1つ目は、本校荒木教諭から「感動したので聞いてください！」というものでした。8年生理科の授業についてであり、概略は次の通りです。

- ・電流を扱う単元で、最初にどういう授業をやりたいか生徒に尋ねた。
- ・電流の単元は、難しいと感じる生徒が多い単元である。
- ・みんなで相談して、自分達で計画を立ててやってみようということになった。
- ・単元のめざすゴールは設定して、方法は各グループで計画し取組を進めた。
- ・単元終了後のテストは、平均点83点だった。うれしくて・・・

授業の工夫をどの教員も心掛けています。この理科の授業では、8時間ほどある単元の計画を生徒が立て、めざすゴールに向け調べて、グループで対話をして学び、教員は助言をする役割です。素晴らしい！

2つ目は、登校してきた1・2年生との会話です。2人は、1階ホールの「輛の海に関するアンケート」の前でじっと考えていました。私を見つけて「輛の海はきれいですよね！」と聞いてきました。「どうしてそのようなことを聞くの？」と尋ねると、アンケート用紙に書かれた「いいえ」を指さし、この人はこう・・・。「こんなにきれいな海なのにね、しっかり見ていないと思う・・・」と答えました。素晴らしい！

「はい」と「いいえ」と答えた子ども達が、対話してみると新たな気付きがあるでしょう。海を広く見渡すのと、すぐ近くの海を見ても違います。その時の気分でも違います。対話は新たな発見をもたらすかもしれません。

3つ目は、9年生と入試の面接練習をしていた時です。ある生徒に、次の質問をしました。「ドラえもんとび太は、AIと人間の関係です。ふたりの関係をどう思いますか。」その生徒は、「ドラえもんとび太には、信頼関係があると思います。理由は・・・」突然の質問にも、しっかり自分の考えを述べる生徒に素晴らしいと心から拍手を送りました。

これからの社会において、AIと人間の関係はどのようになるのでしょうか。
「これからの時代は、答えのない時代だ。」とよく言われています。頭がやわらかいうちに、たくさん気付き、たくさん考えることは、これからの社会をたくましく生きていく力につながると確信します。

学級通信は、子ども達の成長記録！！

南棟1階のホールに掲示してある各学年の学級通信を手にとると、1年間の子どもの学びや成長、担任や担当教員の子どもたちに対する思いや願いが見えてきました。

加速する学び！
2年生



国語科の「すがたをかえる大豆」の学習から、2年生の生活科の学習を思い出してもやしを育てようと即実行！5年生の理科の学習と繋がる発芽実験にも発展し、学びがどんどん加速していきました！

深まる学び！
べしたんぼは学級



「TOMOの磯 わくわく発見プロジェクトII」で見つけた生き物の観察に夢中！さっそく図鑑で名前や飼い方などを調べたり、算数の学習と繋げて水槽に入る水の量を考えたり、学びが深まっていました！

自ら考え行動する！
2年生



〈町探けんガイドライン〉 2020年（令和2年）9月作成

輛学で産業について勉強することにしました。情報収集をするために町探けんがいいと思いました。そのため、たくさんの対話を考えました。

【コロナ対さく】
行く前に検温(37.0以上行かない)、グループで行く(5人以下で行く) 消毒液(持参)、ソーシャルディスタンス(両手をひろげたくらい) 手洗い・うがい(行く前と帰ってから)、時間を決める 店の外で聞く、質問を決めて行く、質問以外しゃべらない なるべく外にいる時間を短くする、時計を持って行く ルートを決める、役割分担(聞く人・書く人・写真)、カメラを持って行く

【熱中しよう対さく】
水分をこまめにとる、ぼうしをかぶる、と中で休けいを入れる

【店との対さく】
店内に人が多い時は、入らない。店内のものは、あまりさわらない。 店が対話をしている。行くことがダメなら、ほかの案を提案する。 色々な案を言ってもだめだったらあきらめるか、日を改める。

輛学で、輛の産業について調べたいという子ども達が、感染症や熱中症などの対策を考えて文章にまとめた「町探けんガイドライン」。自分達ができることを見つけて実行する力が様々な場面で見られています！